

栃木県養護教育研究会 (調査研究アンケートのお願い)

1) 調査の目的

養護教諭が取り組む日常の執務の中で、特別支援や教育相談の主担当としてコーディネータ力が必要とされる場面や、チーム支援の一員としてコーディネーター的な役割を担う場面が多くなっている。

次回の特集を「多様化する子供たちへの対応について～養護教諭のコーディネータ力を高めるために～」と題して取り組むにあたり、本調査を実施することで会員の現状やニーズを把握し、実践に生かせる研究に役立てる事を目的とする。※コーディネータとは、「各部分の調整をはかって全体がうまくいくように整えること」とされている。

2) 調査期間

令和元年6月初旬から中旬

3) 調査項目

【基本調査】 該当するところに○をつけてください。

- ① 学校種 小 ・ 中 ・ 高 ・ 特支 ・ その他 ()
- ② 経験年数 5年未満・5～10年未満・10～20年未満・20年以上
- ③ 勤務地区 ()

【養護教諭が行うコーディネータについて】 (※チーム支援の一員としてのコーディネータも含む)

1 日常の執務の中で、現代的な健康課題をかかえる児童・生徒への対応で、教職員・保護者・関係機関などと連携するにあたり、コーディネータ的な役割を果たした経験がありますか？

- ① ある (2の質問へ) ② なし (3の質問へ)

2 「①ある」と答えた方にお聞きします。

(1) どのような事例で、コーディネータを行いましたか？ (複数回答可)

- ① 発達障害 ② 不登校・不応 ③ いじめ ④ 自傷行為
- ⑤ 精神疾患など ⑥ 起立性調節障害 ⑦ 摂食障害 ⑧ 性に関する問題
- ⑨ 虐待 ⑩ その他 ()

(2) コーディネータした際、対応に苦慮したことや特に困難であると感じたことがあれば記入してください。

(3) コーディネータした際、適切な対応ができたと感じたことがあれば記入してください。

3 全員にお聞きします。(複数回答可)

どのような事例でのコーディネータ力について知識・理解を深めたいと思いますか？

- ① 発達障害 ② 不登校・不応 ③ いじめ ④ 自傷行為
- ⑤ 精神疾患など ⑥ 起立性調節障害 ⑦ 摂食障害 ⑧ 性に関する問題
- ⑨ 虐待 ⑩ その他 ()

4 養護教諭のコーディネータ力を高めるために必要なことは何だと思えますか。(複数回答可)

- ① 専門的知識 ② 日々の対応 ③ 職員との関係 ④ 保護者との関係
- ⑤ 管理職との関係 ⑥ 外部機関との関係 ⑦ リーダーとしての力量
- ⑦ マネジメント力 ⑧ その他 ()

ご協力ありがとうございました。